

令和7年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

関市青少年育成市民会議

◆関市青少年育成市民大会を開催

関市では、毎年11月の「秋のこどもまんなか月間」に合わせて、市民の子ども・若者育成支援に対する理解を深めるとともに、家庭・学校・地域・関係機関が一体となった市民ぐるみの実践活動の推進と定着を図るため、「伸びよう 伸ばそう 青少年」のスローガンのもとに、関市青少年育成市民大会を開催しています。

大会では、青少年育成功労者、善行青少年、ふれ愛写真展入賞者、あったか子ども見守り標語入賞者の表彰のほか、活動発表として、市内中学生の海外研修などの取り組みを発表していただきました。

大会終了後には、青少年健全育成協議会役員での街頭啓発活動を行いました。

開催日時 令和7年11月1日（土）14:00～16:00
開催場所 わかくさ・プラザ 学習情報館 多目的ホール

○表彰

- ・青少年育成功労者の表彰 個人：5名、団体：1団体
- ・善行青少年の表彰 個人：6名、団体：17団体
- ・ふれ愛写真展入賞者の表彰
- ・あったか子ども見守り標語入賞者の表彰

○活動発表

- ・中部学院大学吹奏楽部の演奏
- ・わたしの主張2025 関市代表者の発表
- ・関市学校教育夢プラン「中学生第9回海外研修」研修生発表



中部学院大学吹奏楽部の演奏

◆あったか子ども見守り標語・ふれ愛（あい）写真の募集

7月から9月にかけて、地域で子ども達の通学の様子を見守っていただいたり、通学路を一緒に歩いて通学するなどのボランティアの方々に対する子ども達の気持ちを伝えるための「あったか子ども見守り標語」と、家族での団らんや記念日の写真、兄弟・姉妹や友達と遊んでいる写真、地域のお祭りや行事の写真などふれあいの1コマを撮影した写真「ふれ愛（あい）写真」を募集しました。

標語については96点の応募、写真については小中学生から35点の応募があり、審査の結果、標語12点、写真3点が入選しました。標語の12点と、応募写真すべてをわかくさ・プラザに展示し、来館者にあたたかい気持ちになっていただくと同時に、家族や地域の人とのふれあいを考えてもらう機会としました。

【ふれ愛写真 金賞作品】



【展示の様子】



あったか見守り標語 金賞作品

そのいっぶん

スマホじゃなくて

子のために